

2. 業務の実施体制

この重点的調査観測は、東京大学地震研究所、首都大学東京、地震予知総合研究振興会、東京工業大学の4機関が体制を構築し、関係する研究機関（者）の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、東京大学地震研究所（研究代表者：佐藤 比呂志）とする。

調査観測項目	担当機関	担当責任者
研究代表者	国立大学法人東京大学地震研究所	佐藤 比呂志
1. 断層帯の三次元的形状・断層帯周辺の地殻構造解明のための調査観測		
1. 1. 制御震源地震探査等による断層形状の解明	国立大学法人東京大学地震研究所 同 同	佐藤 比呂志 石山 達也 蔵下 英司
1. 2. 自然地震観測に基づく断層周辺の広域的3次元構造調査	国立大学法人東京大学地震研究所 同 同	酒井 慎一 蔵下 英司 平田 直
2. 断層帯の詳細位置・形状および断層活動履歴・平均変位速度の解明のための調査観測		
2. 1. 断層帯の詳細位置・形状等および断層活動履歴・平均変位速度の解明	国立大学法人東京大学地震研究所 同 国立大学法人信州大学教育学部 国立大学法人新潟大学理学部地質科学科 国立大学法人東京大学地震研究所	石山 達也 佐藤 比呂志 廣内 大助 小林 健太 中山 俊雄
2. 2. 断層帯の平均変位速度・累積変位量の解明のための高精度火山灰編年調査	公立大学法人首都大学東京	鈴木 毅彦
2. 3. 史料地震学による断層帯周辺の被害地震の解明	公益財団法人地震予知総合研究振興会 同 同 同 同	松浦 律子 岩佐 幸治 田力 正好 松田 時彦 津村 建四朗
3. 断層帯周辺における地震動予測の高度化のための研究	国立大学法人東京工業大学 同 同	山中 浩明 佐口 浩一郎 地元 孝輔

また、研究を効果的に実施するために、上記4機関に加えて関係する研究機関（者）等により構成する「立川断層帯における重点的調査観測 運営委員会」（事務局は東京大学地震研究所）を設置する。

国立大学法人東北大学 大学院理学研究科 今泉 俊文（委員長）

独立行政法人産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター 杉山 雄一

国立大学法人京都大学防災研究所 地震災害研究部門 岩田 知孝
公立大学法人横浜市立大学 大学院国際総合科学研究科 吉本 和生
国立大学法人千葉大学 大学院理学系研究課 宮内 崇裕
東京都総務局企画調整担当部長 村山 隆
国立大学法人東京大学地震研究所 佐藤 比呂志 (研究代表者、サブテーマ①a 代表)
国立大学法人東京大学地震研究所 酒井 慎一 (サブテーマ①b 代表)
国立大学法人東京大学地震研究所 石山 達也 (サブテーマ②a 代表)
公立大学法人首都大学東京 鈴木 毅彦 (サブテーマ②b 代表)
公益財団法人地震予知総合研究振興会 松浦 律子 (サブテーマ②c 代表)
国立大学法人東京工業大学 山中 浩明 (サブテーマ③代表)

